



平成28年11月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年7月13日

上場会社名 サンケイ化学株式会社 上場取引所 福
 コード番号 4995 URL http://www.sankei-chem.com/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 福谷 明
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役社長室長兼総務本部長 (氏名) 福谷 理 TEL 099-268-7588
 四半期報告書提出予定日 平成28年7月13日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万未満切り捨て)

1. 平成28年11月期第2四半期の連結業績（平成27年12月1日～平成28年5月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年11月期第2四半期	3,597	△2.2	145	21.6	150	△15.4	89	△14.0
27年11月期第2四半期	3,679	△4.8	119	△22.7	178	△31.8	103	△37.5

(注) 包括利益 28年11月期第2四半期 4百万円 (△98.0%) 27年11月期第2四半期 241百万円 (62.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年11月期第2四半期	9.19	-
27年11月期第2四半期	10.35	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年11月期第2四半期	6,958	2,435	34.1	243.94
27年11月期	6,702	2,452	35.6	244.98

(参考) 自己資本 28年11月期第2四半期 2,372百万円 27年11月期 2,382百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年11月期	-	-	-	2.00	2.00
28年11月期	-	-	-	-	-
28年11月期（予想）	-	-	-	2.00	2.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成28年11月期の連結業績予想（平成27年12月1日～平成28年11月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,700	0.1	50	41.6	85	△31.9	46	△22.9	4.65

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年11月期2Q	10,197,000株	27年11月期	10,197,000株
② 期末自己株式数	28年11月期2Q	472,013株	27年11月期	470,937株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年11月期2Q	9,725,680株	27年11月期2Q	10,033,785株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用や個人所得の情勢は堅調に推移しましたが、年初からの円高進行を受けた企業収益の下振れや在庫調整圧力の持続、熊本地震の影響などから、景気の横ばい状態が長引いております。

国内の農業を取り巻く環境に関しましては、農林水産業・地域の活力創造本部が「農林水産業の輸出力強化戦略」を取りまとめたことで、「攻めの農林水産業」への具体的な施策の展開が期待されるところです。

このような状況のもと、当社グループは従来からの地域密着を基本に、水稲用殺虫剤「スクミノン」ならびに食品由来物質を用いた「サンクリスタル乳剤」、「ハッパ乳剤」、「ビオネクト」などの独自開発品に加え、総合防除による環境保全型農業への推進、森林や公園・ゴルフ場等の緑化防除事業ならびに不快害虫防除薬剤の開発と防除事業などに注力するとともに受託生産にも努めて工場の操業度向上を図ってまいりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は35億97百万円（前年同期比81百万円、2.2%減）となりました。損益面では、営業利益は1億45百万円（前年同期比25百万円、21.6%増）、経常利益は1億50百万円（前年同期比27百万円、15.4%減）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は89百万円（前年同期比14百万円、14.0%減）となりました。

当社グループの事業は単一セグメントであります。製品の用途別売上は次のとおりとなりました。

殺虫剤は園芸用が増加し売上高は22億5百万円（前年同期比89百万円、4.2%増）、殺菌剤は園芸用が減少し売上高は4億57百万円（前年同期比15百万円、3.3%減）、殺虫殺菌剤は園芸用が増加し売上高は1億99百万円（前年同期比3百万円、1.7%増）、除草剤は園芸用が減少し売上高は3億6百万円（前年同期比84百万円、21.7%減）、その他は緑化用が減少し売上高は2億26百万円（前年同期比35百万円、13.4%減）、農薬外その他は緑化用が減少し売上高は2億2百万円（前年同期比38百万円、16.1%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は69億58百万円で、前連結会計年度末に比べ2億56百万円の増加となりました。これは主に受取手形及び売掛金、信託受益権並びに商品及び製品等の増加が現金及び預金並びにその他の資産の減少を上回ったことによるものであります。

負債は45億22百万円で、前連結会計年度末に比べ2億72百万円の増加となりました。これは主に支払手形及び買掛金並びに長期借入金等の増加がその他の流動負債の減少を上回ったことによるものであります。

純資産は24億35百万円で、前連結会計年度末に比べ16百万円の減少となりました。これは主にその他有価証券評価差額金の減少によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年11月期通期の連結業績予想は、平成27年11月期の決算発表時（平成28年1月14日）の業績予想からの変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を、第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

当第2四半期連結累計期間の四半期連結キャッシュ・フロー計算書においては、連結範囲の変動を伴わない子会社株式の取得又は売却に係るキャッシュ・フローについては、「財務活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載し、連結範囲の変動を伴う子会社株式の取得関連費用もしくは連結範囲の変動を伴わない子会社株式の取得又は売却に関連して生じた費用に係るキャッシュ・フローは、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載する方法に変更しております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項（4）、連結会計基準第44-5項（4）及び事業分離等会計基準第57-4項（4）に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第2四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

（平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用）

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を当第2四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この変更による損益への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,077,393	959,358
受取手形及び売掛金	1,543,494	1,937,470
信託受益権	764,938	806,726
商品及び製品	1,065,428	1,111,022
仕掛品	101,845	76,061
原材料及び貯蔵品	266,426	348,601
繰延税金資産	49,217	62,700
その他	55,449	9,801
貸倒引当金	△1,676	△2,783
流動資産合計	4,922,517	5,308,960
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	206,712	197,641
機械装置及び運搬具(純額)	64,259	69,259
土地	304,891	304,891
リース資産(純額)	51,414	44,383
その他(純額)	27,466	28,766
有形固定資産合計	654,744	644,942
無形固定資産		
ソフトウェア	14,063	10,971
その他	41,351	37,336
無形固定資産合計	55,415	48,308
投資その他の資産		
投資有価証券	976,967	845,737
繰延税金資産	6,684	22,567
その他	98,784	100,855
貸倒引当金	△13,027	△13,027
投資その他の資産合計	1,069,409	956,133
固定資産合計	1,779,569	1,649,384
資産合計	6,702,086	6,958,344

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年5月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,242,845	1,453,852
1年内返済予定の長期借入金	577,871	653,267
リース債務	21,078	19,242
未払法人税等	34,639	73,882
賞与引当金	13,152	91,062
販売促進引当金	106,042	45,037
未払賞与	83,075	—
その他	288,894	243,567
流動負債合計	2,367,600	2,579,912
固定負債		
長期借入金	1,191,978	1,278,481
リース債務	33,897	28,320
退職給付に係る負債	348,131	358,111
役員退職慰労引当金	71,800	57,100
長期預り保証金	215,275	220,835
繰延税金負債	21,252	—
固定負債合計	1,882,335	1,942,849
負債合計	4,249,935	4,522,762
純資産の部		
株主資本		
資本金	664,500	664,500
資本剰余金	296,620	296,604
利益剰余金	1,177,089	1,247,045
自己株式	△53,527	△53,631
株主資本合計	2,084,682	2,154,518
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	298,042	217,832
その他の包括利益累計額合計	298,042	217,832
非支配株主持分	69,426	63,230
純資産合計	2,452,151	2,435,582
負債純資産合計	6,702,086	6,958,344

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年12月1日 至平成27年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年12月1日 至平成28年5月31日)
売上高	3,679,226	3,597,633
売上原価	2,776,610	2,646,225
売上総利益	902,616	951,407
販売費及び一般管理費	782,739	805,645
営業利益	119,876	145,762
営業外収益		
受取利息及び配当金	4,192	5,084
持分法による投資利益	7,071	—
保険解約返戻金	38,415	—
その他	16,858	12,284
営業外収益合計	66,537	17,368
営業外費用		
支払利息	7,487	7,684
持分法による投資損失	—	4,232
その他	769	463
営業外費用合計	8,257	12,380
経常利益	178,156	150,750
特別損失		
固定資産除却損	1,334	6
リース解約損	—	1,305
その他	—	200
特別損失合計	1,334	1,512
税金等調整前四半期純利益	176,822	149,237
法人税、住民税及び事業税	82,568	70,157
法人税等調整額	△7,683	△5,915
法人税等合計	74,884	64,242
四半期純利益	101,937	84,995
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,989	△4,413
親会社株主に帰属する四半期純利益	103,927	89,408

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年12月1日 至 平成27年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年12月1日 至 平成28年5月31日)
四半期純利益	101,937	84,995
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	138,439	△79,386
持分法適用会社に対する持分相当額	1,302	△733
その他の包括利益合計	139,741	△80,119
四半期包括利益	241,679	4,875
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	243,649	9,198
非支配株主に係る四半期包括利益	△1,970	△4,322

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年12月1日 至平成27年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年12月1日 至平成28年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	176,822	149,237
減価償却費	47,589	47,220
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	11,638	9,980
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	3,300	△14,700
賞与引当金の増減額 (△は減少)	75,476	77,910
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△729	1,107
その他の引当金の増減額 (△は減少)	△57,101	△61,005
受取利息及び受取配当金	△4,192	△5,084
支払利息	7,487	7,684
持分法による投資損益 (△は益)	△7,071	4,232
固定資産除売却損益 (△は益)	1,334	6
売上債権の増減額 (△は増加)	△857,189	△435,764
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△336,925	△101,985
仕入債務の増減額 (△は減少)	364,397	211,007
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△37,062	18,929
預り保証金の増減額 (△は減少)	6,291	5,560
その他	△173,234	△112,362
小計	△779,169	△198,025
利息及び配当金の受取額	5,337	7,374
利息の支払額	△7,649	△7,822
法人税等の還付額	9,856	—
法人税等の支払額	△7,766	△33,957
営業活動によるキャッシュ・フロー	△779,390	△232,430
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△11,219	△12,700
投資有価証券の取得による支出	△565	△593
貸付金の回収による収入	287	311
投資活動によるキャッシュ・フロー	△11,497	△12,982
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	1,000	—
長期借入れによる収入	500,000	500,000
長期借入金の返済による支出	△309,615	△338,100
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△12,446	△13,076
自己株式の取得による支出	△52,503	△103
配当金の支払額	△20,374	△19,452
非支配株主への配当金の支払額	△935	△1,169
その他	—	△720
財務活動によるキャッシュ・フロー	105,123	127,377
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△685,764	△118,034
現金及び現金同等物の期首残高	1,589,404	1,077,393
現金及び現金同等物の四半期末残高	903,639	959,358

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第2四半期連結累計期間(自平成26年12月1日至平成27年5月31日)及び当第2四半期連結累計期間(自平成27年12月1日至平成28年5月31日)

当社グループは農薬の製造販売、ならびに農薬に関連した防除作業を事業内容としており事業区分が単一セグメントのため記載しておりません。